令和８年９月 27 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…　グループホーム　あしたか
サービス種類…　認知症対応型共同生活介護
会議開催日…令和　８　年　９　月　１７　日
開催場所…　特別養護老人ホーム東寿苑　訓練室
出席者

事業所	２人	利用者	０人
利用者家族	０人	地域代表者	２人
松江市職員	０人	包括支援センター	１人
知見を有する者	１人	その他	０人

議事

１．あしたかの現状報告

◎ 利用者状況

7 月 29 日 1 名入所　女性　要介護度 1
R8 年 9 月 17 日現在利用状況　現在満床
介護１・・5 名　介護２・・2 名　介護 3・・1 名　介護４・・1 名
平均介護度・・1.77
現在待機者　女性 2 名　男性 1 名

◎ 活動状況

８/１２、9/1　　書道
8/9、9/１３　　体重測定
8/5　　散髪
8/２１　　お茶会
8/１８　　人形劇ボランティア
8/２５　　外部評価調査

◎　事故　2 件　　7 月 31 日、23 時 50 分頃、職員が他ご利用者様の対応中、A様のセンサーが鳴ったため、対応していたご利用者を寝かした後、A様の居室に駆けつけると、上半身がベッドから落ち、右側を下にし、右側頭部が床についた状態でおられるA様を発見する。衝撃緩和マットを敷いていたが、ポータブルトイレが所定の位置から動いていて、マットのないところに頭があった。ベッドは低床にしていた。痛みの確認を行うと、「痛くない」と言われる。様子観察を行う。

8月23日、0時40分頃、Ｂ様のセンサーが鳴り「ゴトッ」という物音が聞こえる。夜勤者は他利用者の排泄介助中にて、しばらくしてからＢ様の居室へ向かおうとしていた際、Ｂ様が居室からトイレへ向おうとしておられ声をかける。「さっきまくれて頭を打った」と話される。トイレ介助の際、痛みと外傷を確認。頭頂部付近赤くなっている部分あり、痛みも訴えられる。夜勤待機者に連絡、生協病院救急外来を受診。
CT検査され、どこも異常なしとのことで帰苑される。

◎　インシデント　0件

◎　入院　0件

◎　救急搬送　1件　8月7日、Ｃ様が朝から血圧が低く、7月下旬頃から食事に出るのを渋られることが多かったが、この日は特に動きが悪く、家族様に電話し、受診をお願いする。17時45分頃家族様来苑され、日赤救外へ電話され、救急車で来るようにと指示があり、救急車を呼ぶ。血液検査の結果異常はなく、点滴をされて帰苑される。

２．研修状況

◎サブスクリプション研修

７月　事故発生又は再発防止に関する研修①
ケア記録をAIに

８月　感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修①

◎外部研修

なし

◎訓練

なし

３．会議報告

・令和８年度第２回あしたか身体拘束廃止委員会　R8.8.25
Ｄ様について、頓服として処方されていた眠剤を、定期でも服薬できる数で処方されたが、足のふらつきなど影響が出ないか慎重に服薬していくことを確認する。

４．行事予定

随時散歩へ

１０/１１　体重測定

１０/１５　習字

１０/１６	お茶会
１０/２２	避難訓練(夜間想定)
１０/２	コーラスボランティア
１０/７	散髪ボランティア

５．研修予定

◎サブスクリプション研修

９月　　感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修①

６．実習受け入れ

東出雲中職場体験　３名　９/１６～１８
八雲中職場体験　　１名　９/３０～１０/２
湖東中職場体験　　２名　１０/１４～１０/１６
東出雲中１学年総合的な学習の時間　インタビュー　９/１８

７．その他

面会につきまして、居室での面会を再開、また、家族様が付き添う一時外出、外食につきましても、制限を解除することとしました。

面会は事前予約としており、AM1 組、PM1 組とし、15 分程度の面会を実施しています。また、オンライン面会も引き続き行っております。

※受診の方は引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

８．意見交換

・東出雲中１学年のインタビューとはどんなものか(知見を有する者)。
→事前にこういう質問をしますよという内容をもらっていて、それにお応えするという形。例えば、どうしてこの仕事についたのかとか(ケアマネ)。

・事故で、ポータブルトイレが動いたとあるが、すべり止め等はしていなかったか(地域代表者)。
→すべり止めはしていなかった。手の力が強い方で、ポータブルトイレを動かす力が十分にある。本来はポータブルトイレの隙間を埋める形で衝撃緩和マットを敷いているが、ポータブルトイレを動かされたため、床にマットとトイレとの間に隙間ができ、そこに頭が落ちた(ケアマネ)。
→低床ベッドなので、それほど高い位置からは落ちていないと思われる(ホーム長)。

・夜間は何名で対応しておられるか(地域包括)。
→1 名です。排泄介助の方もふらつきがあったりし、1 度にセンサーが複数鳴ると大変になる。家族の方にもご理解いただいている(ホーム長)。

・職員の数が足りていないということはないか。施設によっては外国の方を入れているところもある(地域包括)。

→特養の方にミャンマーの方が2名入られた。先日、自分の住んでいるところに他施設で働いているインドネシアの方がおられ、穂掛け祭りに参加していただいた。外国の方は職場できちんと受け入れることはもちろんだが、住んでいる地域でもきちんと受け入れてあげる必要があると思う(ケアマネ)。

→外国の方は親切で優しい方が多い(地域代表者)。

・研修でケア記録をAIでとあるが、どのような研修だったか(地域代表者)。

→基本、会議録などをAIツールで作成するような内容だった。うちでも何名かの職員にはツールを入れている(ケアマネ)。

→レコーダーで録音すると、文字起こしをして、会議録にしてくれる(ホーム長)。

→うちでもぜひ入れてみたいと思う(地域包括)。

→うちはノーマンというツールを入れている(ホーム長)。

→ケアでしゃべったことがそのまま記録にできるようになるなど、業務の効率化が図れるようになると、利用者に関わる時間も増えるのでは(地域代表者)。

→今後AIはどんどん職場に入ってくると思うので、うまく使えれば利用者と関わる時間が増えたり、超過勤務も減るのではないかと思う。ただ、それに見合うだけの費用であればよいが(ケアマネ)。

次回開催予定日　令和8年11月19日(木)　１３：３０～　の予定。

□活動報告についての評価を受けることができたか。	○
□要望・助言等受ける機会を設けたか。	○